

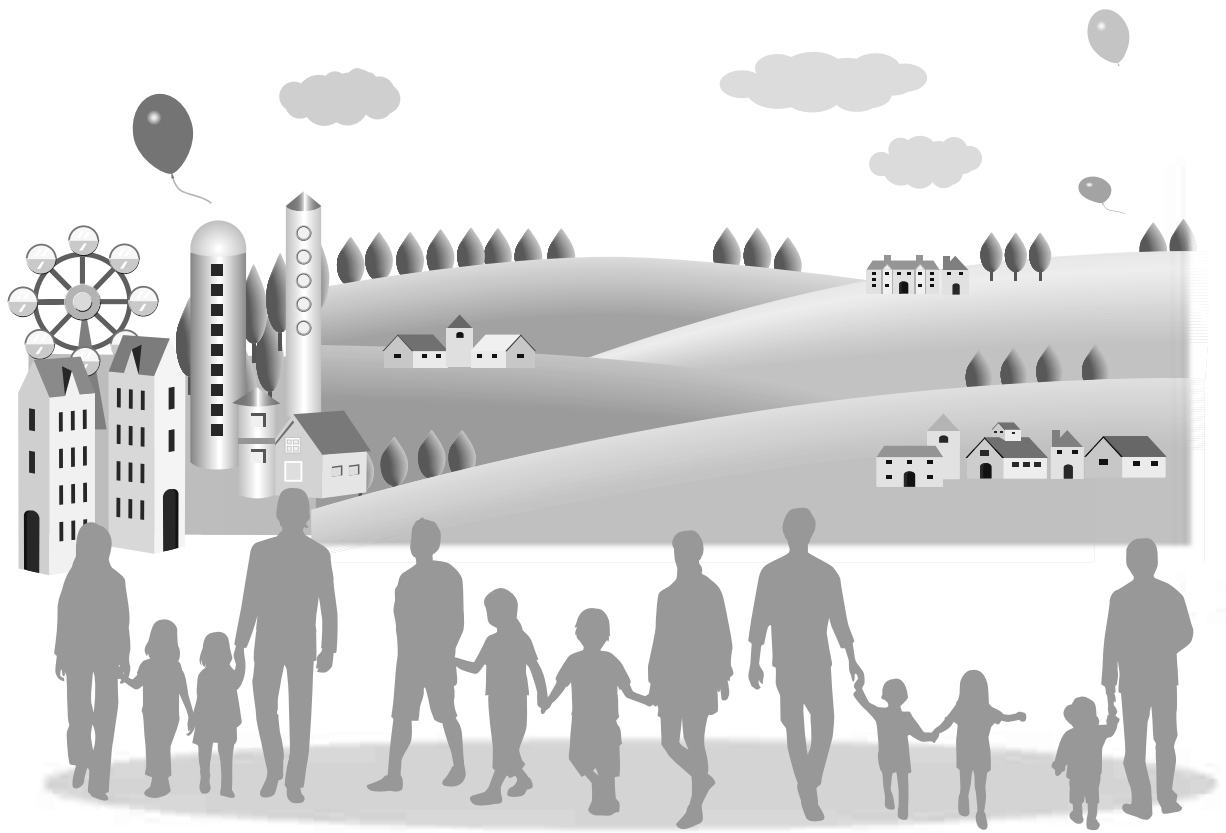
Japan Transactional Analysis Association



第37回全国年次大会(名古屋)

人と社会の明日への一歩

～ワーク・ライフ・バランスと自己実現～



平成26年

10月25日 土

10:30～17:00

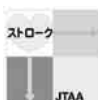
会場▶名古屋大学 豊田講堂
【名古屋市千種区不老町】

10月26日 日

9:00～15:30

会場▶名古屋大学 全学教育棟
【名古屋市千種区不老町】

後 援：愛知県教育委員会
名古屋市教育委員会
(公財)名古屋観光コンベンションビューロー
協 賛：日本交流分析学会
TA研究部会
アカデミアTA
日本ゲシュタルト療法学会
日本ロールレタリング学会
日本産業カウンセラー協会



特定非営利活動法人

日本交流分析協会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19-21 橋ビル
Tel. 03-5282-1565 Fax. 03-5282-1566
<http://www.j-taa.org/> E-mail:jim@j-taa.org



第37回全国年次大会 開催にあたって

自己実現を通じて人と社会の明日へ



特定非営利活動法人
日本交流分析協会
理事長

小川 正治

協会38年の歴史で初めて名古屋市で全国年次大会を開催することになりました。

大会テーマは『人と社会の明日への一歩』です。とりわけ副題の“～ワークライフバランスと自己実現～”は、後者(「自己実現」)を『目的』に、前者(「ワークライフバランス」)を『手段』と見立てた共通の人生スローガンとしました。仕事以外の大事な「家族」・「健康」・「趣味」・「奉仕」・「コミュニティ」・「自己啓発」などにより多くの時間を割くことを勧める協会の「社会提案」でもあります。

そして、私たちが自らのワークライフバランスの調整を実現することは、それぞれが内なる可能性を自律的に達成し、自己実現に向かう強い動機になりうるでしょう。

なお、この大会は、近づいてきた「協会40周年記念大会」(平成28年)実行の発射台にも位置づけ、多くの会員発表や協賛団体研修をセッティングして発信パワーを高めるなど従来の概念を超えたメニューと運営でも注力しています。

今回の名古屋大会が、協会4,000名のファミリーはもちろん、内外多くのTAパーソンが参集して共感・共学・共鳴を体験できる、時間構造化の2日間、でありたいと願うものです。

広大なキャンパスでアカデミックなひとときを

今回の大会は協会が発足して以来再来年で40周年を迎えることとなりますので、3年間を見通して…という格好がよいのですが、3年後の40周年記念大会に向け、さまざまな試みと年次大会のあり方について模索しながら進めています。

今回の年次大会は、全国から参加しやすさで地の利のよい名古屋市が選ばれました。運営は、関西、四国、中国、九州、中部の5支部10名の運営委員で担当する総合プロデュース方式となりました。

会場は、市内の名古屋大学のキャンパスを準備いたしました。2日間とも1000名規模の参加申込みがありましても大丈夫です。会場の豊田講堂はトヨタ自動車の寄付によって建設され国の登録有形文化財となっています。そして大学構内には名古屋市営地下鉄名城線の駅【名古屋大学駅】があります。

広大なキャンパスにてアカデミックなときを過ごし、「明日への一歩」を踏みだしましょう。ご来名を心からお待ちしています。



第37回全国年次大会
運営委員長
中部支部長

志津 浄

プログラム

1日目 10月25日(土) (豊田講堂)

時間	内容	講師名
10:30 ~ 13:20	受付け	
10:30 ~ 12:30	TAカフェテリア 豊田講堂 シンポジオン会議室	
13:20 ~ 13:30	開会式(理事長挨拶、大会運営委員長挨拶)	
13:30 ~ 15:00	基調講演I 自己実現への道について	島田涼子先生 人間総合科学大学大学院教授、 国際TA協会准教授
15:30 ~ 17:00	基調講演II 「まあええーで、にゃーか!」でストレス解消	芦原 睦先生 中部労災病院心療内科部長、 勤労者メンタルヘルスセンター長
17:00 ~ 19:00	ストロークパーティ	

2日目 10月26日(日) (全学教育棟)

分科会TAパークス

会員発表

時間	発表者
9:00 ~ 11:00	A 高橋伊久夫 和泉光則 小原豊子 他 濱嶋克子 水谷則子 他 俵美留子 下山勝甲 片岡由美子 他 佐藤寛 田中朋子 黒木瑞
11:00 ~ 13:00	B 鈴木千穂子 桑山睦子 田中真喜子 経田博子 八木禎実 橋内久美/藤原未起子 柳内英夫 迫弓子 濱田裕子 尾山紀子/西本絵美
9:00 ~ 13:00	C 田中雄三 倉本恭子/大山毅

協賛団体研修会

時間	発表者
9:00 ~ 13:00	TA研究部会 運営委員長 藤原 勝 先生 他
	アカデミアTA 塾長 瀬尾 功 先生
	日本ゲシュタルト療法学会 副理事長 岡田 法悦 先生
	日本ロールレタリング学会 理事 金子 周平 先生

昼食 12:00 ~ 13:30

交流分析士教授研究発表会

時間	発表者
13:30 ~ 15:00	飯田國彦 奥野洋子 小林雅美 中尾彰 下平久美子 廣瀬一郎 藤田博文 山本昭一 川合由美子 磯部隆 中嶋宗一 大村陽一



協会活動の今をお伝えします!

協会の新しい資格、新しい取り組み、重点的な取り組み
興味はあるけれど、実際はどんなことをするのか? どうすれば活用できるのか? などなど
6つのブースであなたの疑問にお答えします。ぜひお立ち寄りください。

【当日だけの特典!】 協会発行の市販本を割引価格でお分けします(冊数に限りがあります)

メニュー番号	委員会名	テーマ
11	TA子育て支援委員会	子育て支援と子育て支援の違いは何? 養成講座ではどのようなことを学び、どんな力がつくのか? 認定試験の内容は? 資格取得者はどんな活動をしているのか? などの疑問にお答えします。
12	TA心理カウンセラー委員会	「TAの哲学」に則り、「過去と他人は変えられない」をモットーとして、クライアントに寄り添い、問題解決と成長を支援する「TA心理カウンセリング」とは? 「TA心理カウンセラー」に興味のある方お待ちしております。
13	TA実践委員会	『TAManager』はTAの“マネジメントへの応用”です。TAにマネジメント理論を組み合わせることで、リーダーシップの改善や部下の意欲付けを図り「もっと生産的に、もっと快く」をめざします。
14	論文指導・審査委員会	学ぶ過程での気づきや成果を文にまとめることによって、さらに理解が深まります。論文ってなあに? 書いたこともない! どのように進めれば? などの疑問にPPでわかりやすく説明します。
15	学校教育心の開発研究所	思春期・青年期(10~20歳)を対象にしたエゴグラムSHEの活用法について解説し、ご質問にお応えします。また、研究所が開発した授業や講座で使える教材「長所発見シートと活用法」をご紹介します。
16	企画調整委員会	TA地区教室: TA教室をどのように運営すれば良いか? 主催者が日頃の疑問にお答えします。 出前講座: 今年で10周年になります。社会貢献活動の推移と今後の方針をお伝えします。

ストロークの輪を広げ、ストロークを日常語にしよう。

人間の心の成長になくてはならないものがストロークです。ストロークを通じて、すべての人が心の窓を広げ「OK OK」という人間観に支えられるようになる。これが協会の願いです。

こんなストロークをもらってうれしかった。元気になった。心が晴れやかになった。また、こんなストロークをあげて喜ばれたなどのストロークを協会にお寄せください。

協会ではこれらの素晴らしいストロークを全国から募集し、皆様から寄せられたストロークをストローク・ブックとして発表させていただきます。

年次大会期間中は「ストロークカード」を準備し、発表される会員の皆さんへのストローク、基調講演・研修会の講師の先生方へのストロークを大会参加者からプレゼントしていただくことや、参加者同志のストロークの支援をしていただける「ストロークカード」を用いた仕組みを設けております。

ストローク一杯の、ストロークにあふれた大会にしましょう。

基調講演



基調講演 I

自己実現への道について

人間総合科学大学大学院教授 島田涼子先生

本大会のテーマには、「ワークライフバランスと自己実現」というサブタイトルが付いています。「自己実現」の視点から仕事と生活のバランスについて振り返ると、皆さんの人生はどう見えるでしょうか?若い頃は社会の中で生き残り自分の居場所を確保するために無我夢中で頑張ってきたけれど、人生の午後3時を過ぎると、「自分はこのままで良いのか?」「何か間違っていたのか?」という気持ちになることがあります。その時は、これまで生きてこなかった自分の半面(影)に目を向け人格に統合する道の入り口に佇んでいるのかもしれない。M・ジェームズらの『自己実現への道』、H・ハーガデ

ンらの『関係性の視点』、C・G・ユング『無意識の心理(人生の午後三時)』などに触れながら考えたいと思います。

島田涼子先生のプロフィール

●略歴
東京女子大学大学院修士課程文学研究科哲学専攻(文学修士)
東邦大学大学院博士課程医学研究科修了(医学博士)
人間総合科学大学大学院教授
東邦大学客員講師
●役職・資格等
国際TA協会准教授会員(サイコセラピー)
日本交流分析学会評議員(認定交流分析士・認定研修スーパーバイザー)
心療内科アーツクリニック大崎心理士

基調講演 II

「まあーええーで、にゃーか!」でストレス解消

中部労災病院心療内科部長・勤労者メンタルヘルスセンター長 芦原 睦先生



メンタルヘルス活動を推進する上で、来談者の話をよく聞き、事態を評価しつつ、対人関係の諸問題を解決に導く様なアプローチが必要とされます。現在、産業現場に対して、様々なカウンセリング技法が教示されてはいるものの、多くは難解な心理学理論が背景にあり、基礎知識が不足していると容易に理解できないことが多い。さらに、それら技法の実践となると、一定の修練を積みねばならず、日々の産業衛生活動の中で、現実的対応とはいいい難い。

そこで今回は、心療内科の治療技法すなわち心身医学療法として著名な交流分析(Transaction Analysis:以下TA)について、概略を述べ、実践しうる技法について語りたい。

TAは、使用する用語が日常語で、誰にでもわかりやすいことが大きな特徴です。また学んだところまです

ぐに使える実践性が特に優れていると思われます。きわめて平易に解説しながら、実際の対人関係の中でどのように活かしていくかについて述べたいと思う。TAが産業現場において普及することにより、職場の対人関係が良好になり、勤労者ひとりひとりの豊かな自己像と生産性の高い職場環境が生まれることを期待するものです。

芦原睦先生のプロフィール

●略歴
藤田保健衛生大学医学部大学院(リウマチ・膠原病学専攻)修了
労働福祉事業団中部労災病院内科・心療内科
中部労災病院心療内科部長・勤労者メンタルヘルスセンター長
藤田保健衛生大学医学部客員教授
●役職・資格等
日本交流分析学会理事(認定交流分析士・認定研修スーパーバイザー)
日本心療内科学会理事・中日本支局長(心療内科登録医、心療内科専門医)
日本産業ストレス学会理事・編集幹事
日本自律訓練学会理事

会員発表A 9:00 ~ 11:00

メニュー番号	分野	支部	発表者	タイトル
A-01	教育	関東	高橋伊久夫	就活学生向け自己分析ワークショップ
A-02	教育	関東	和泉 光則	楽しくためになる心理授業を目指して
A-03	その他	関西	小原 豊子 他	「人生態度」を紙芝居で伝える
A-04	福祉	中部	濱嶋 克子	“心の安定”障がい者に届くストローク
A-05	福祉	関西	水谷 則子 他	TAで「介護」できる幸せに気づく
A-06	福祉	北陸	俵 美留子	認知高齢者との簡単エゴグラム遊び
A-07	ビジネス	中国	下山 勝甲	職場のコミュニケーションとTA
A-08	ビジネス	関東	片岡由美子	企業の中のドラマ的交流って?
A-09	ビジネス	関東	佐藤 寛	TAのマネジメントへの応用
A-10	自律	四国	田中 朋子	脚本からの脱却 I
A-11	自己実現	九州	黒木 瑞	心の美容整形 自己効力感を高めるTAメイク

会員発表B 11:00 ~ 13:00

メニュー番号	分野	支部	発表者	タイトル
B-01	教育	中国	鈴木千穂子	女子大のキャリア教育へTA導入
B-02	婚活	関西	桑山 睦子	今どきの婚活事情とTAの役わり
B-03	福祉	関東	田中真喜子	訪問看護の現場
B-04	福祉	北陸	経田 博子	行く道だもの輝いて
B-05	福祉	静岡	八木 禎実	ツイッターでもフェイスブックでも書けない、ここだけの話
B-06	ビジネス	関東	橘内 久美 藤原未起子	わくわくストロークわーく
B-07	ビジネス	東北	柳内 英夫	新しい「他画像エゴグラム」の開発
B-08	子育て	関東	迫 弓子	子どもと一緒に交流分析
B-09	自律	九州	濱田 裕子	「聴くこと」による自己理解の探求
B-10	自己実現	四国	尾山 紀子 西本 絵美	人生脚本からの脱却の取り組み

会員発表C 9:00 ~ 13:00

メニュー番号	分野	支部	発表者	タイトル
C-01	教育	中部	田中 雄三	交流分析活用の就職活動指導の効果
C-02	その他	静岡	倉本 恭子 大山 毅	静岡発! TA活用術～子どもから大人まで～

協賛団体研修会

9:00~13:00

メニュー番号	団体名／タイトル	発表者
D-01	TA研究部会 楽しくTA理論が身体で実感、TAエクササイズ	運営委員長 藤原 勝 先生 他
D-02	アカデミアTA 関係性TA関連のワークショップ	塾長 瀬尾 功 先生
D-03	日本ゲシュタルト療法学会 分析・解釈しない感性の心理療法 ゲシュタルトセラピー	副理事長 岡田 法悦 先生
D-04	日本ロールレタリング学会 ロールレタリングとその交流分析的な理解	理事 金子 周平 先生

昼食 12:00 ~ 13:30

交流分析士教授研究発表会

13:30~15:00

メニュー番号	支部	氏名	タイトル	テーマ
01	北陸	飯田 國彦	「使こうてなんぼ」の交流分析	心の問題は「他人は変えられない、変えられるのは未来と自分」の体得で解決。「値引きの図式」による再決断。
02	関西	奥野 洋子	自己カウンセリングノート	自分らしい人生を送るために、「今ここ」の状態をモニタリングすることで「A」の機能が高まり問題解決へと導く支援法。
03	関東	小林 雅美	ストローク経済のルーツを探る	「ストローク経済の法則」の背景となる社会状況や心理学的根拠を、スタイナー博士の著書・原論文を紐解き解説し、同博士理論の本質に迫る。
04	九州	中尾 彰	TAを応用したリーダーシップ研修	交流分析実践からの学びは、当世「やる気」論と「危機管理」に活かすことができる。
05	関東	下平 久美子	演劇メソッドによる脚本の気づきと書き換え	女優経験を活かしたワークショップで、脚本に気づき、書き換えの自発性への効果を楽しんで体験しましょう!
06	四国	廣瀬 一郎	TA・構造化欲求とワークライフバランス	〈あるがまま、ありのままの自分に気づく“自己実現”〉のための交流分析。
07	九州	藤田 博文	折れない心(レジリエンス)を作る	SIA三脚モデルによる人格適応論から再決断、関係性TAまで、脳科学応用TAパッケージのプログラム化と実践。
08	関西	山本 昭一	パーソナリティ特性論 ~Big・FiveとEgogram~	性格概念を整理し、根源的な性格特性のビッグ・ファイブとTEGの先行研究からエゴグラムを活用を学び合う。
09	関西	川合 由美子	スタイナーによるCPの個人と社会の循環	個人を抑制するCPが共有されて社会の価値観になり、また個人を支配する循環をつくる。それを日本の社会を例に考察する。
10	静岡	磯部 隆	提言:TAコーチング・モデル	「自我状態図」を前面に、TA理論を織り込んだ視覚化したモデル。TA学習やセルフヘルプ促進モデルの提言。
11	関西	中嶋 宗一	内観療法とTA	よく、人生はドラマだと言われる。自分が今まで、どう生き方をしてきたのか?どう生きたいのか?を探る。
12	関西	大村 陽一	メンタルヘルスケアへのTAの活用	管理者が担うべき良好な職場環境の醸成をTA活用により追求し、メンタルヘルス不調者事例に対処策を講じる。

第37回全国年次大会参加のご案内

お申込み方法

- 年次大会参加等申込及び宿泊に関わる事務手続きは、トップツアー(株)名古屋支店に委託しています。
- インターネットからのお申込み
日本交流分析協会ホームページ <http://www.j-taa.org/>より、『第37回全国年次大会』⇒『お申し込みはこちら』とお進みいただきお申し込みください。お申込完了後は、ID(メールアドレス)とパスワードでログインすると「マイページ」からお申込内容の確認や、変更・取消を行なうことが可能です
- ファックスでのお申込み
本案内書に添付の申込書に必要事項をご記入のうえ、トップツアー(株)名古屋支店へファックスでお送りください。

お申込み締切日 平成26年9月30日(火)

お支払方法 ※お支払期限は、10月15日(水)となります。

- インターネットでお申し込みの場合
お申込みサイトの『お支払い』ページで、お支払い方法をお選びください。「銀行振込」または「オンラインクレジットカード」が選択可能です。「銀行振込」の場合は「WEB請求書」をダウンロードして、振込口座等の内容をご確認ください。ご入金後は、「WEB領収書」をダウンロードすることが可能になります。
- ファックスでお申し込みの場合
10月6日(月)以降、大会参加券等と共に請求書をお送りいたしますので、10月15日(水)までに銀行振込にてお支払いください。お振込先は、請求書に記載いたします。

「大会参加券」「TAパークス参加券」「ストロークパーティ参加券」などの発行(送付)

- インターネットでお申し込みの場合
参加費用のお支払いが完了している場合、10月6日以降ご自身のパソコンからプリントが可能になります。ご自身でプリントアウトの上、年次大会当日忘れずにご持参ください。
- ファックスでお申し込みの場合
10月6日以降、請求書と共に各種参加券類を発送いたします。

年次大会参加

- 参加費
【8月31日までのお申込み】…6,000円(早割)
【9月1日以降のお申込み】…7,000円

TAカフェテリア

- 10月25日(土) 10:30~12:30
場所…豊田講堂内 シンポジオン
- 参加希望委員会を事前にお申し込みください。

ストロークパーティー

- 10月25日(土) 17:00~19:00
会場…豊田講堂内 レストラン「ユニバーサルクラブ」
- 参加費4,000円(お飲物込・消費税込)

TAパークス

- 10月26日(日) 9:00~13:00 場所…全学教育棟
- 会員発表と協賛団体研修会のいずれかに事前にお申し込みください。会員発表にご参加の場合は時間帯(9:00~11:00、11:00~13:00、9:00~13:00)ごとにテーマをお選びいただけます。

交流分析士教授研究発表会

- 10月26日(日) 13:30~15:00 場所…全学教育棟
- 発表メニューを事前にお申し込みください。

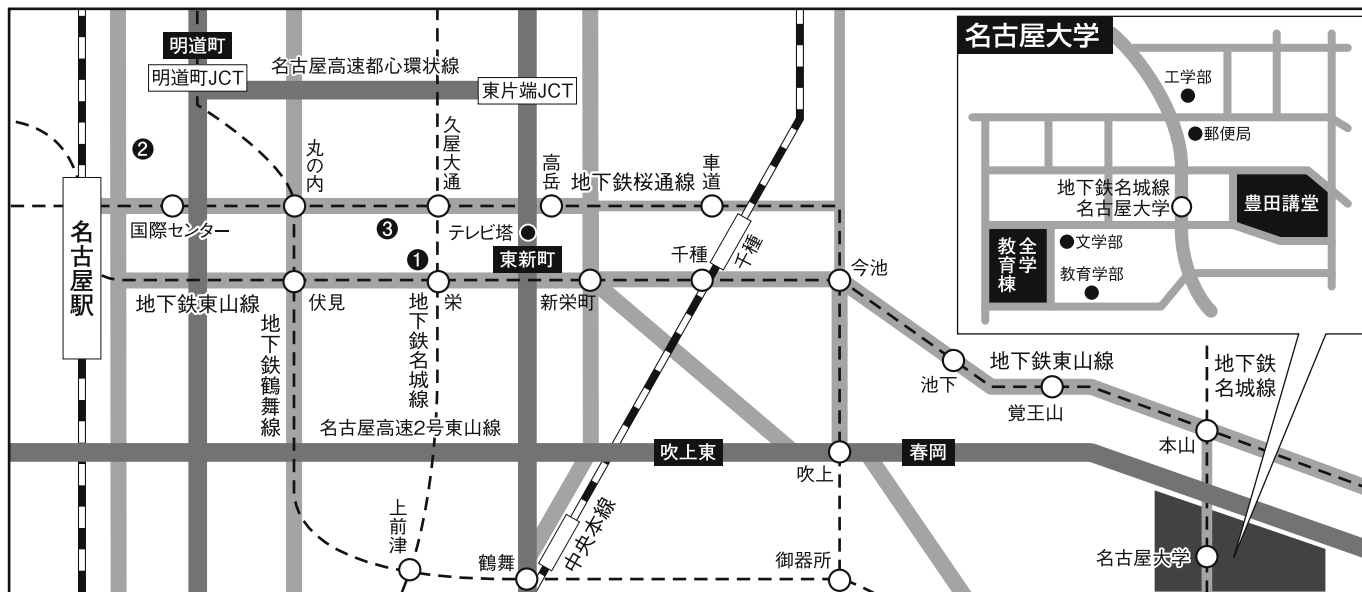
昼食のご案内

- 10月26日(日)のみお弁当のお申し込みを承ります。週末のため、大学内の食事施設の営業はございません。お申し込みをおすすめいたします。
- 代金：10月26日(日) 800円(お茶付)

▶申し込みサイトへ
皆さまのご参加お待ちしております



会場とホテル地図



① ユニゾイン名古屋
〒460-0004 愛知県名古屋市中区錦3-16-20
Tel.052-962-2525

② 名鉄イン名古屋駅前
〒451-0045 愛知県名古屋市中区名駅2丁目21-12
Tel.052-571-3434

③ 名鉄イン名古屋錦
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3丁目3-22
Tel.052-951-3434

●宿泊のご案内

※トップツアー㈱の募集型企画旅行です（添乗員は同行いたしません。最少催行人員1名）

- ご参加に便利な名古屋市内のホテルをご用意いたしました。FAX でお申し込みの場合は必ず第 2 希望までご記入ください。
- 宿泊日:10月24日(金・前泊)、25日(土・1日目) 1泊朝食付・税金サービス料込

No	ホテル名	客室タイプ	申込記号	宿泊代金	アクセス
①	ユニゾイン名古屋栄	シングル	AS	12,500円	地下鉄東山線 栄駅 徒歩1分
②	名鉄イン名古屋駅前	シングル	BS	9,000円	地下鉄東山線 名古屋駅 徒歩6分
③	名鉄イン名古屋錦	シングル	CS	9,000円	地下鉄東山線 栄駅 徒歩3分

●変更・取り消しについて

- インターネットでお申し込みの場合
取消料が発生する前日までは、ご変更・お取消を申込サイトにて承ります。(申込サイト上で変更する場合は、一旦取り消したうえで再度予約する手順になります)取消料発生日以降はファックスもしくは E-mail にてご連絡ください。※取消料発生日は下記の一覧表をご参照ください。
- ファックスでお申し込みの場合
お申込みいただいた「参加・宿泊等申込書」にご変更・お取消事項をご記入のうえ、ファックスでトップツアー㈱名古屋支店にお送りください。お電話での取り消し・変更受けは致しかねます。予めご了承ください。
- 取消料(大会参加費を除く)
取消の場合、取消日(旅行契約の解除期日)により下表のとおり取消料がかかりますのでご注意願います。取消日とは、お客様が当社の営業日・営業時間内に、弊社へご連絡頂いた日とします。

項目	旅行日の前日から起算して			前日	当日及び 無連絡取消
	21日前まで	20日以降	7日前以降		
宿 泊	無料	代金の 20%	代金の 30%	代金の 40%	全額

取消・変更時に返金額がある場合は大会終了後、振込手数料を差し引いてご返金いたします。

※ ご入金後の、本参加費・交流会費は、ご入金後は取消・払戻ができません。

●個人情報の取り扱い


本大会参加お申込みの際に参加登録サイトにご入力いただいたお客様の個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレス等)、またはファックス申込の際にお申込書にご記入いただいたお客様の個人情報につきましては、お客様との連絡、今大会における宿泊機関等の提供するサービス手配や手続に必要な範囲内において、特定非営利活動法人日本交流分析協会と当社が共同して利用させていただきます。

トップツアー株式会社名古屋支店 顧客個人情報取扱管理者 岩田雅治

旅行条件(宿泊) ※年次大会参加・TA カフェテリア・ストロークパーティー・TA パークス・教授研究発表会・昼食は旅行契約に該当しません。

- ◇ 詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししておりますので、事前にご確認の上、お申込ください。
- ◇ ご契約成立以降に申込を解除される場合は、上記の取消料を申し受けます。
- ◇ 旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行に関し、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく右に記載の旅行業務取扱管理者にお尋ね下さい。

<お申し込み先・申込に関するお問合せ先> **旅行企画・実施**

 **トップツアー株式会社 名古屋支店**

観光庁長官登録旅行業第 38 号 JATA正会員 ボンド保証会員

総合旅行業務取扱管理者: 岩田雅治

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 2 丁目 18 番 25 号 丸の内 KSビル11F

営業時間 月～金 10:00～17:00 土日祝日は休業

TEL:052-232-1091 / FAX:052-232-1968

E-mail : takashi_harada@toptour.co.jp

担当 : 原田 崇史

中部 14-0032

NPO法人 日本交流分析協会 第37回年次大会
<FAXによる参加申込書>

大会参加等のお申込は、トップツアー申込専用ホームページまたは、協会本部のホームページからのインターネット申込をおすすめいたしますが、この申込用紙をご利用いただきFAX申込も可能です。

各項目に必要な事項を記入、又は○印をつけ、トップツアー(株)名古屋支店にFAXでお申込ください。(FAX 052-232-1968)

申込締切日 平成26年9月30日(火)

旅行手配のために必要な範囲内での宿泊施設・運輸機関・保険会社等への個人情報の提供について同意の上、申し込みます。

(フリガナ)	いづれかを○で囲んでください(※必須)	
1. 氏名(※必須)	会 員 ・ 非会員	
2. 会員情報(※必須)	①会員番号() ②資格(2級・1級・インストラクター・准教授・教授・その他)	
	③支部名(東北支部 関東支部 静岡支部 北陸支部 中部支部 関西支部 四国支部 中国支部 九州支部)	
非会員の方	都道府県名()	
(フリガナ)		
3. 住所(※必須)	(〒 -) (ビル名・所属先等)	
4. Eメール	@	
5. FAX(※必須)	-	-
6. 電話(※必須)	携帯電話 -	固定電話 -

◆参加申込内容 (参加の欄に○印をつけ、合計金額を記入してください)

内 容	年次大会		ストロークパーティー	昼食	参加費・ストロークパーティー参加費 昼食代 ①
	【早割】 8月31日までの申込	9月1日以降の申込		10月26日	
金 額	6,000円	7,000円	4,000円	800円	金額をご記入下さい
申込(○印)					円

※大会参加費は事務局の依頼に基づきトップツアー(株)名古屋支店が代行収受いたします。(旅行契約には該当いたしません)

※大会参加費・ストロークパーティー、昼食は、ご入金後は取消・払戻ができません。

◆TAカフェテリア・TAパークス・教授研究発表会

内容	TAカフェテリア	TAパークス			交流分析士教授研究発表会
	10/25 10:30~12:30	会員発表[A] 10/26 9:00~11:00	会員発表[B] 10/26 11:00~13:00	会員[C] 協賛団体研修会 10/26 9:00~13:00	
メニュー番号					

※ 会員発表AとBは同時申し込み可能ですが、AとC、若しくはBとC、会員発表A~Cと協賛団体研修会の同時申込は時間の関係で出来かねますのでご了承願います。

◆ご宿泊お申込 10月24日(金)、10月25日(土) (希望ホテル・タイプの希望日にレ点を付けてください)

部屋タイプ	①ユニゾン名古屋栄	②名鉄イン名古屋駅前	③名鉄イン名古屋錦	宿泊代金 ②
シングル	□10/24・□10/25 ¥12,500-	□10/24・□10/25 ¥9,000-	□10/24・□10/25 ¥9,000-	
-	-	-	-	円

お申込FAXを受領後、10月6日(月)以降 ご請求書(振込先口座案内)と共に年次大会参加券等をお送りいたします。

参加費用等の払い込み期限は、10月15日(水)となります。

申込先 : 第37回年次大会 申込事務代行
トップツアー(株)名古屋支店 担当: 原田・岡村・坂本
TEL: 052-232-1091 FAX: 052-232-1968

費用合計 ①+②
金額をご記入下さい
円

ご記入いただいた個人情報は、ご宿泊をお申込いただいた場合に必要範囲内での宿泊施設・運輸機関・保険会社等への個人情報の提供を行なう場合を除き、年次大会事務手続き以外の目的には使用いたしません。

特定非営利活動法人 日本交流分析協会
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目19-21 橋ビル3階
TEL. 03-3295-6511 FAX. 03-5282-1566